

『首里城と沖縄神社 資料にみる近代の変遷』



- 著者 加藤里織、後田多敦、前田孝和 ※ 50 音順
- 出版社 近現代資料刊行会
- 発売日 2023 年 12 月末日発売予定
- 定価 5,000 円+税

●内容紹介

首里城はかつての琉球国の王城であるが、「琉球処分」後には、その「正殿」を拝殿として沖縄神社が創建された。この沖縄神社は、大日本帝国の沖縄に対する宗教政策、同化政策の施設でもある。1945 年の沖縄戦で首里城と沖縄神社は破壊されたが、戦後、沖縄神社は場所を移して再建された。

神奈川大学日本常民文化研究所非文字資料研究センターでは、2003 年に始まった神奈川大学 21 世紀 COE プログラムから海外神社をテーマに共同研究を行ってきた。本書は、その研究を受けつぐ「近現代日本の祭祀空間と海外神社」班の研究成果の一部である。

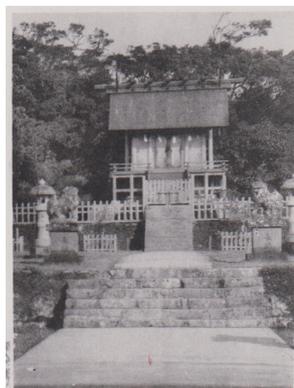
本書では、これまでの非文字資料研究を踏まえ、首里城正殿と沖縄神社に関する写真や図版を約 120 点収録し、首里城が沖縄神社へとその姿を変え、

沖縄戦で破壊されるまでを、読者が写真で追うことができるように努めた。

また本書は、首里城と沖縄神社を考えるための資料的前提を提示することも目指し、首里城正殿と沖縄神社に関する基本的な文字資料も網羅的に掲載した。そのほか、解説や文献案内・関連年表なども併せて掲載し、現在「復元」が進められている首里城と、日本と沖縄の関係を検討するためにも必須の資料集となっている。

目次 はじめに

- 第一章 写真
- 第二章 尚家資料
- 第三章 その他関連資料
- 第四章 図版・地図
- 第五章 解説
- おわりに
- 図版、関連資料リスト
- 用語説明
- 年表
- 参考文献



沖縄神社「本殿（神殿）」



沖縄神社「拝殿」となった首里城正殿

非文字資料研究センター News Letter No.50

発行日 2023年 9 月30日発行

編集・発行 神奈川大学 非文字資料研究センター
日本常民文化研究所

Research Center for Nonwritten Cultural Materials,
Institute for the Study of Japanese Folk Culture, Kanagawa University
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

■Tel.045-481-5661 ■Fax.045-491-0659 ■URL <http://himoji.kanagawa-u.ac.jp/>

